TAKANAWA GATEWAY CITY（第Ⅰ期）における環境 ・エネルギー技術の導入

TAKANAWA GATEWAY CITY（第Ⅰ期）における環境・エネルギー技術の導入

TAKANAWA GATEWAY CITY（第Ⅰ期）においては、先進的な環境・エネルギー技術を取り入れたまちづくりを目指しており、多様な再生可能エネルギーを活用するほか、将来の水素社会の実現に向けた燃料電池や食品廃棄物を活用したバイオガスシステムの導入に取り組みます。

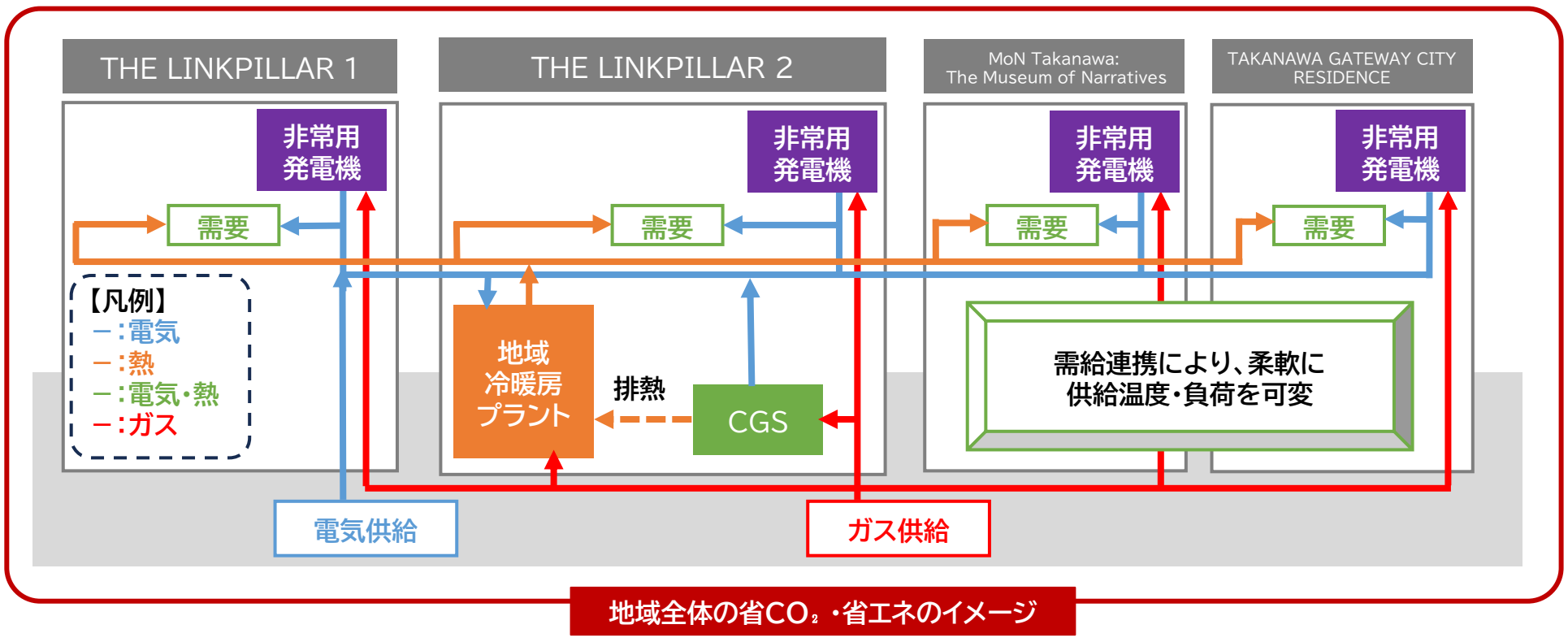
TAKANAWA GATEWAY CITY（第Ⅰ期）における省CO_2・省エネの取組み

国土交通省より「TAKANAWA GATEWAY CITY（第Ⅰ期）」が令和２年度（第１回）サステナブル建築物等先導事業（省CO_2先導型）※1に採択されました。

【提案概要】

■サステナブル建築物等先導事業（省CO_2先導型）

〇建物側での再生可能エネルギー利用や需給一体型エネルギーシステムを構築し、地域全体で高い省CO_2とBCP 性能の向上を目指す。



JR東日本

えきまちエナジークリエイト
Station City Energy Create

＜採択企業＞
東日本旅客鉄道㈱
㈱えきまちエナジークリエイト

※1 サステナブル建築物等先導事業（省CO_2先導型）は、省エネ・省CO_2に係る先導的な技術を導入した住宅・建築物のリーディングプロジェクトであり、国が建築工事費等の一部を支援しています。